



イワジ産業株式会社

証券コード2924

## 第43期 株主通信

平成26年4月1日～平成27年3月31日

意思ある卵。



## 株主のみなさまへ



代表取締役社長  
藤井 宗徳

株主の皆様方には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第43期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

### ■当期の概況

食品業界におきましては、消費税の増税や原料価格の上昇等による様々な商品の値上げにより、消費者の生活防衛意識が強まっており、依然として予断を許さない経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループの業績におきましては、前期実績と比較いたしますと、売上高は、鶏卵関連事業におきまして、鶏卵相場が高く推移した影響や販売価格の改定の効果等により、過去最高となりました。

損益に関しましては、鶏卵関連事業におきまして、主に販売価格の改定や、夏場の原料買付けが概ね順調に推移した効果等による差益の確保ができたことにより、営業利益、経常利益ともに前期を上回りました。

当期純利益は、固定資産売却益、子会社株式売却益、補助金収入等の特別利益を計上したことや、繰延税金資産の回収可能性の見直しによる法人税等調整額の増加などにより、前期を上回りました。



▶ 売上高  
**13,130** 百万円  
**3.8 %**増



▶ 営業利益  
**517** 百万円  
**53.4 %**増



▶ 経常利益  
**531** 百万円  
**45.4 %**増



▶ 当期純利益  
**388** 百万円  
**64.5 %**増

(%表示は、対前期増減率)

### ■次期の見通し

今後のわが国の経済の見通しにつきましては、円安や株高を背景に、国内景気は緩やかに回復していくと思われませんが、円安や消費税の増税に伴う物価の上昇により消費者の購買意欲の低下等の懸念もあり、楽観はできない状況が続くものと考えられます。

このような状況を踏まえ、鶏卵関連事業におきましては、お客様に満足いただける製品の開発やサービスの提案を行い、適正価格でご提供できるよう努力してまいります。また、市況動向を注視しながら最良の原料調達と在庫政策を行います。

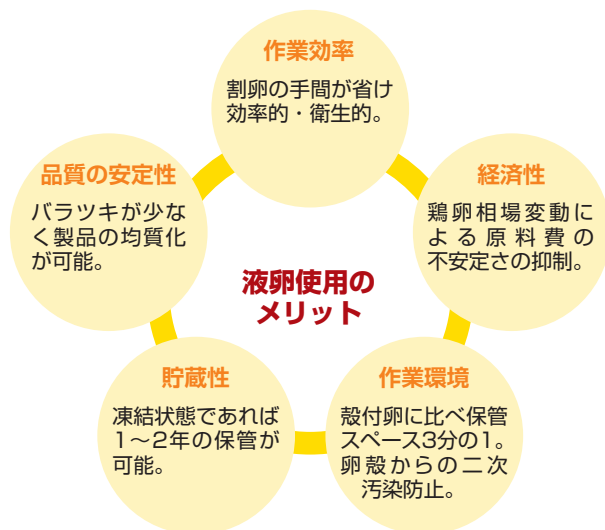
製造面においては、最新鋭設備の新設や旧型設備の更新等を積極的に行い、安全・安心な製品を供給するべく努力してまいります。また生産データの分析や工程管理の強化により万全な品質の維持と効率的な工場運営を行い、お客様のニーズに即応できる生産体制を整えてまいります。

調味料関連事業におきましては、スナック菓子業界等への提案を強化し、販路拡大に努力してまいります。また、製造面においては、設備更新や生産ラインの見直し、社員が多能工化等により、安全・安心な製品を効率よく製造してまいります。

株主の皆様方におかれましても、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

# Business Outline



当社は鶏卵をあらかじめ割卵し、「液卵」「凍結卵」へ製造加工し、主にパンメーカーや菓子メーカー、惣菜メーカー等に販売しております。また、茶碗蒸しベース、ゆで卵の製造販売等も行っております。

「液卵」…鶏卵から卵殻を除いたものであり、形状が液体であることから液卵と呼ばれております。

## 液卵・凍結卵の種類と用途

品 種	種 別	殺菌の有無	生・凍結	主 な 用 途
全卵	ホール	未殺菌	生	ケーキ、シュークリーム、パン、洋菓子、和菓子
	全卵	殺菌・未殺菌	生・凍結	パン、ビスケット、玉子焼、玉子とうふ、茶碗蒸し
	加糖全卵	殺菌	生・凍結	ケーキ、洋菓子
	調整全卵	殺菌	生・凍結	パン、ビスケット、クッキー
卵黄	卵黄	殺菌・未殺菌	生	洋菓子、和菓子
	加糖卵黄	殺菌	生・凍結	洋菓子、和菓子
	加塩卵黄	殺菌	凍結	マヨネーズ
卵白	卵白	殺菌・未殺菌	生・凍結	練製品、洋菓子、和菓子
	製菓用卵白	殺菌・未殺菌	生・凍結	洋菓子、和菓子

3

# 商品ラインナップ

〈パール缶・一斗缶〉



液卵



ホール



卵黄



全卵



卵白



凍結卵

〈箱・紙パック〉



凍結全卵（殺菌）



凍結20%加糖卵黄（殺菌）



凍結製菓用卵白（未殺菌）



凍結製菓用卵白（殺菌）  
PCW-00



凍結茶わん蒸しベース（殺菌）



凍結濃縮茶わん蒸しベース（殺菌）

4

# ニーズに応える安定供給

## 三位一体の供給体制

製造

**安定品質を確保**  
HACCPに準拠した工程管理  
最新鋭設備導入

購買

**独自の購買体制を構築**  
需給調整機能  
安定買い付け

流通

**全国配送を実現**  
全国4工場のネットワーク  
で万全の配送体制



福岡事業部



名古屋事業部



関東事業部



関西事業部

グループ会社：日本化工食品㈱  
調味料関連事業の柱として、当社  
と共に成長



日本化工食品㈱千葉工場

5

## ■独立系最大手の強みを活かして

食の基本インフラとも言うべき卵市場は、安定した成熟市場。その中において、液卵をはじめ卵加工品市場は、食の多様化とともに着実に広がっています。当社は、そんな液卵市場のシェアを分け合う大手メーカーの中で唯一の独立系メーカー。系列に縛られない自由な経営環境のもと、地域密着・顧客密着の営業体制を確立し、着実な成長を続けてまいります。

## ■お客様重視のネットワーク

当社は、関東、東海、関西、北部九州という大消費地に工場を立地しており、このお客様重視の工場立地政策も積極的な市場開拓を可能にする大きなアドバンテージになっております。

## 安全・安心のために



### 品質管理体制

品質管理のさらなる充実を目指して、製造工程における危害分析を行い、重要管理点を常にモニタリングすることで、より安全で衛生的な液卵・凍結卵を提供できる体制を確立しております。



### 温度管理体制

液卵・凍結卵の原料となる鶏卵は入荷後8℃以下の冷蔵庫に保管され、割卵後の液卵は、自動記録による温度・時間が監視可能な殺菌機により適正に殺菌。殺菌された液卵は急速に3℃まで冷却・充填後、温度計を搭載した配送車でお客さままでお届けしております。

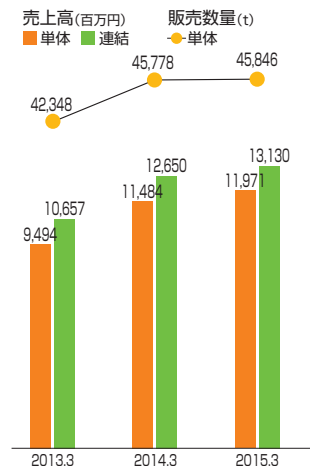
## さらなる安心のために

当社では、安全で高品質の液卵・凍結卵を製造するためHACCPに準じて、原料入荷からお客さまにお届けするまでの工程をシステム管理し、チェック体制を強化しております。このように、安全で安心な製品を提供するため、最新鋭設備を導入し、常に衛生的・効率的に生産できる工場を目指してまいります。

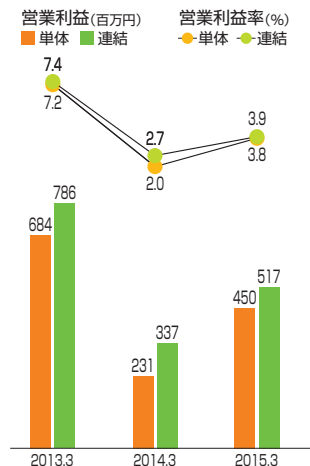
6

# 決算ハイライト

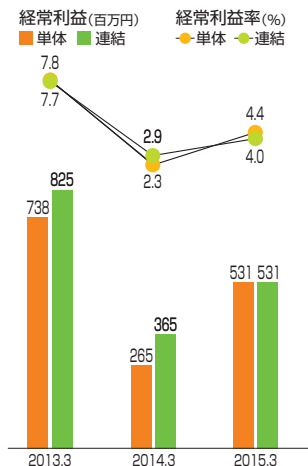
## 売上高／販売数量



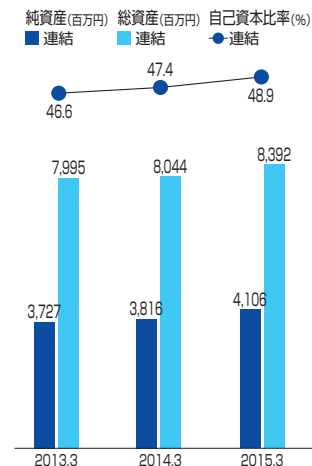
## 営業利益／営業利益率



## 経常利益／経常利益率



## 純資産／総資産／自己資本比率



## 決算書を読む3つのポイント

### 売上高と販売数量

「販売数量」「売上高」とともに過去最高となりました。  
 当社の売上高は鶏卵相場によって変動します。よって当社の業績判断としましては「販売数量」を併せてご覧ください。

### 営業利益

#### (対前期比要因)

- 販売価格の改定。
- 夏場の原料買付けが概ね順調に推移。
- 設備増設に伴う減価償却費の増加。

### 当期純利益

#### (対前期比要因)

- 固定資産売却益、子会社株式売却益及び補助金収入等の特別利益の計上。
- 繰延税金資産の回収可能性を見直したことによる法人税等調整額の増加。

		2013.3		2014.3		2015.3	
		単体	連結	単体	連結	単体	連結
販売数量	t	42,348	-	45,778	-	45,846	-
売上高	百万円	9,494	10,657	11,484	12,650	11,971	13,130
営業利益	百万円	684	786	231	337	450	517
経常利益	百万円	738	825	265	365	531	531
当期純利益	百万円	475	532	160	235	356	388
※1 1株当たり当期純利益	円	57.06	63.93	19.23	28.30	42.80	46.58
1株当たり配当金	円	-	※2 25	-	16	-	11
配当性向	%	-	26.1	-	56.5	-	23.6

※1 平成25年5月13日の取締役会決議により、平成25年7月1日付で1株を1.5株に株式分割いたしました。1株当たり当期純利益は、株式分割（1：1.5株）適及後の数値で算出しております。

※2 記念配当2円を含みます。

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

科目	前期末 (平成26年3月31日現在)	当期末 (平成27年3月31日現在)
<b>【資産の部】</b>		
流動資産	4,097	4,314
固定資産	3,947	4,077
有形固定資産	3,732	3,939
無形固定資産	11	34
投資その他の資産	203	103
資産合計	8,044	8,392
<b>【負債の部】</b>		
流動負債	2,766	2,761
固定負債	1,461	1,524
負債合計	4,227	4,286
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本		
資本金	455	455
資本剰余金	366	366
利益剰余金	2,990	3,270
自己株式	△5	△5
その他の包括利益累計額	8	19
その他有価証券評価差額金	8	19
純資産合計	3,816	4,106
負債純資産合計	8,044	8,392

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

科目	前期 (平成26年4月1日～ 平成26年3月31日)	当期 (平成26年4月1日～ 平成27年3月31日)
売上高	12,650	13,130
売上原価	10,823	11,088
売上総利益	1,826	2,042
販売費及び一般管理費	1,489	1,525
営業利益	337	517
営業外収益	48	34
営業外費用	19	19
経常利益	365	531
特別利益	5	298
特別損失	3	5
税金等調整前当期純利益	368	824
法人税、住民税及び事業税	105	272
法人税等調整額	27	164
当期純利益	235	388

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

9

## Pick-UP

### ▶▶ 関東工場がいはらきハサップの 認証施設となりました

関東工場の殺菌液卵（全卵）の製造工程が、平成26年12月8日に  
いはらきハサップ（HACCP）に認証されました。

この制度は、安全・安心な食品を供給することを目的に創設され  
た制度で、認証を受けた後、食品関係事業者は、製品（食品）に認  
証マークを表示することができます。



### ▶▶ 茶わん蒸しベースホワイトが 介護食品コンクールで受賞

日本食糧新聞社主催、農林水産省後援の「介護食品（スマイルケ  
ア食）コンクール」にて当社の茶わん蒸しベースホワイトが、審査  
員特別賞を受賞いたしました。

茶わん蒸しベースホワイトは、当社の通常タイプの茶わん蒸しベ  
ースに比べ、カロリーを約50%カット、コレステロールを約99%カ  
ットした商品です。



10

# 液卵の生産工程

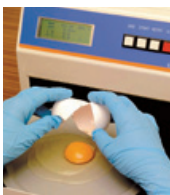
## 生産工程

変わらぬ志を、先端技術と最新設備でカタチにしています。

設立以来、当社は常に最先端技術に裏打ちされた最新鋭設備の拡充に努めてきました。従来の5倍の処理能力を持つ新型割卵機、殺菌機、オートフィルター等々…。原料入荷から出荷まで、一分の隙もない品質管理体制をつくりあげています。

## 原料入荷から割卵・殺菌、出荷までの製造工程

### 原料検査



#### 原料入荷

入荷された原料の品質を管理するために、卵重・卵白高・卵黄色の測定を行い、その後生産管理システムへ入力します。



#### 冷蔵保管

全国の契約農家から新鮮な卵入荷。適温とされる8℃以下で保管されます。原料の品質や用途を考慮して鶏卵の先入先出を徹底しています。

### 温度管理



#### 割卵・分離

高速割卵機を導入し、作業の省略化、迅速化を実現しています。また、新型割卵機では卵黄と卵白を分離する場合、スキャナにより自動制御されます。



#### 生産管理システム

いつ、どこから持ち込まれた原料を何時に割卵したかを記録するために、割卵時に荷受票よりデータを生産管理システムに取り込みます。



#### 投入

卵殻に付着している様々な雑菌を消毒するために消毒液の中に原料卵を投入し、洗浄します。



#### ろ過

割卵作業中に混入した卵殻の小片などは、ろ過器によって除去されます。

### 殺菌前検査



#### 殺菌

1時間あたり1,000～6,000Lの殺菌能力をもつ連続式殺菌機を導入。低温殺菌で卵の品質を落とすことなく安全で均一な液卵が製造できます。

### 殺菌後検査



#### 貯蔵

殺菌を終えた液卵は、それぞれ所定の貯蔵タンクに貯蔵。製品が空気に触れないクローズドシステムと呼ばれる方式を採用し、菌の混入を防いでいます。



#### 出荷

輸送される液卵・凍結卵は細菌の混入を防ぐために、厳重な衛生・温度管理のもと、お客様へ届けられます。



#### 冷蔵保管

完成した液卵・凍結卵は、専用の容器に詰められ、すぐに製品冷蔵庫へ移されます。

### 製品検査



#### 充填

最新鋭の充填機によりすばやく正確に充填計量され、ヒートシールによって密封されます。



1時間あたり3,000本の充填能力をもつバック充填機で、すばやく正確に充填計量され、完全シールにより密封されます。

# 会社概要 (平成27年3月31日現在)

商号 イフジ産業株式会社  
(英訳名：Ifuji Sangyo Co., Ltd.)  
 設立年月日 昭和47年10月3日  
 資本金 4億5,585万円  
 本社所在地 〒811-2312  
 福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原200-1  
 TEL 092-938-4561 (代)

従業員数 99名 (臨時従業員は除く。)  
 事業部 福岡事業部 福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原200-1  
 TEL 092-938-4561  
 関西事業部 京都府綴喜郡井手町大字井手小字合敷3-1  
 TEL 0774-99-4801  
 名古屋事業部 愛知県安城市二本木新町1-8-7  
 TEL 0566-72-1611  
 関東事業部 茨城県水戸市酒門町4476-17  
 TEL 029-248-2311

グループ会社 日本化工食品株式会社

役員  
 取締役会長 藤 池 坂 原 見 川 山 高 近 酒  
 代表取締役社長 井 井 田 本 島 原 村 宮 藤 井  
 常務取締役 徳 宗 賢 次 正 正 哲 隆 善  
 取締役 夫 徳 郎 勇 敬 文 孝 幸 郎 志 浩  
 取締役 取 締 役 取 締 役 取 締 役  
 取締役 (社外取締役) 取締役 (社外取締役)  
 常勤監査役 (社外監査役) 監査役 (社外監査役)  
 監査役 (社外監査役) 監査役 (社外監査役)  
(平成27年6月25日現在)



## ◆ホームページのご案内

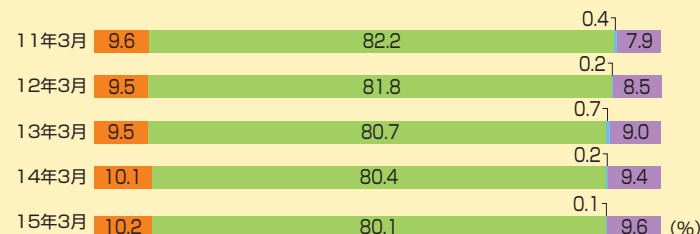
決算の詳しい情報は当社ホームページでご覧いただけます。またイフジ産業がわかる動画も配信しています。ぜひご覧ください。

<http://www.ifuji.co.jp> ▲動画TOP画面

# 株式の状況 (平成27年3月31日現在)

発行可能株式総数 16,792,000株  
 発行済株式の総数 8,345,370株  
 株主数 5,798名  
 所有者別分布状況

	11年3月	12年3月	13年3月	14年3月	15年3月
	千株	千株	千株	千株	千株
■ 金融機関	533	528	528	839	853
■ 個人	4,571	4,549	4,492	6,708	6,683
■ 外国法人・外国人	20	13	42	15	7
■ その他法人等	439	474	502	783	802



## 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>  
 アクセスコード 2924

いいかぶ

空メールによりURL自動返信  
 kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)  
 アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。  
 ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2media)についての詳細 <http://www.a2media.co.jp> ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL: 03-5777-3900 (平日 10:00~17:30)  
 「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com



## 株主ご優待について

- 贈呈基準** 毎年9月30日、3月31日現在の株主様に対し、全国たまご商業協同組合が発行する「たまごギフト券」を年2回、以下の基準により贈呈いたします。
- 株式数100株以上1,000株未満  
一律300円(100円券×3枚)
- 株式数1,000株以上  
一律1,200円(100円券×12枚)
- 利用方法** 全国の主な百貨店およびスーパー等で卵の購入の際に利用できます。
- 有効期限** 発行日から5年
- 取扱店舗** 全国の主な百貨店およびスーパー等(詳しくは同封する書類に記載)



## ●株主メモ

- 事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会** 毎年6月下旬
- 基準日** 毎年3月31日
- 定時株主総会** 毎年3月31日
- 期末配当** 毎年9月30日
- 中間配当** 毎年9月30日
- 株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先** 〒168-0063  
(電話照会先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)  
取扱事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および  
全国各支店で行っております。
- 公告掲載方法** 電子公告により当社ホームページ (<http://www.ifuji.co.jp/>) に掲載いたします。ただし、やむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載いたします。

## ●お知らせ

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について**  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について**  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。